

2024年2月2日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

責任投資原則(PRI)の年次評価(2023年)の結果について

～10項目中6項目で最高評価「5つ星」を獲得～

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)は、責任投資原則(PRI[※]、Principles for Responsible Investment)による2023年の年次評価において、6項目で最高評価の「5つ星」を獲得しました。これは、当社が評価対象となる全10項目の2022年の取組みに対する評価です。

PRI年次評価では、PRI事務局が、各署名機関が提出するレポートを基に、責任投資の実施状況等を対象項目ごとに5段階で評価します。10項目中、8項目で大きく中央値を上回り、全体の方針である「ポリシー、ガバナンス、戦略」のほか、自家運用の上場株式3項目と債券2項目で「5つ星」を獲得しました。

2023 PRI年次評価結果

		項目 (モジュール) スコア	同 中央値	スター・スコア	運用資産残高に占める 対象資産割合
ポリシー、ガバナンス、戦略		98	59	★★★★★	
アクティブ・クオンツ		100	65	★★★★★	<10%
上場株式	アクティブ・ファンダメンタル	100	71	★★★★★	<10%
パッシブ		100	42	★★★★★	>=10 and <=50%
自家運用	SSA債(ソブリン債、国際機関債、政府機関債)	95	59	★★★★★	>=10 and <=50%
債券	社債	97	68	★★★★★	<10%
ヘッジファンド	ロング・ショート・クレジット	0	40	★☆☆☆☆	<10%
上場株式	アクティブ	82	57	★★★★☆	<10%
委託運用	債券	88	57	★★★★☆	<10%
信頼醸成措置		60	80	★★★☆☆	

当社は、責任ある機関投資家として、資産運用ビジネスを通じてお客様の資産形成に貢献することに加え、スチュワードシップ活動を通じて「投資の好循環(インベストメント・チェーン)」を生み出し、投資先企業の社会的価値の創造を後押しすることも重視しています。今回の評価獲得は、時代の要請や変化を先取りした、体系的かつ継続的なESGに対する取組みの長期的な積み重ねが評価された結果であると考えています。

当社は今後も、責任ある機関投資家としてESG課題の解決に取り組みながら、世界のお客様から選ばれる、日本を代表する運用会社になることを目指していきます。

※ 2006年にアナン国連事務総長が提唱し、環境・社会・ガバナンス(ESG)を投資分析と意思決定のプロセスに反映することを目的として策定された一連の投資原則。当社は2011年3月にPRIへ署名し、責任投資に関わる活動の強化を進めています。

【ご参考(英語のみ)】

[PRIアセスメントレポート2023\(1,411KB\)](#)

[PRIパブリック・トランスパレンシーレポート2023\(1,750KB\)](#)

以上